

日本介護支援専門員連盟

令和 5 年度 定時総会

議案書



日本介護支援専門員連盟

ライトキューブ宇都宮

(4F 小会議室 401 号室)

令和 5 年 10 月 22 日 (日)

(午後 2 : 00 ~ 3 : 00)



令和 5 年度 日本介護支援専門員連盟 総会 次第

1 ; 報告事項

1) 令和 5 年度日本介護支援専門員連盟事業中間報告———— 4

2) 監査報告———— 9

2 ; 議題

第 1 号 令和 4 年度事業報告の承認を求める件———— 1 1

第 2 号 令和 4 年度決算報告の承認を求める件———— 2 2

第 3 号 令和 6 年度事業計画の承認を求める件———— 2 8

第 4 号 令和 6 年度会計予算の承認を求める件———— 2 9

第 5 号 令和 6 年度 7 年度を任期とする会長の選出———— 3 1

第 6 号 令和 6 年度 7 年度を任期とする監事の選出———— 3 1

《 参考資料 》

日本介護支援専門員連盟規約———— 3 2

令和5年度日本介護支援専門員連盟事業中間報告

1 ; 会員現況 (4月30日現在)

令和4年度会費納入者(期首会員数) 115名 (参考: 令和3年度103名)
 令和5年度会費自動差引完了者 56名 (参考: 令和4年度46名)

2 ; 連盟の会議と活動等

(1) 第1回 4役会議(最高顧問・会長・副会長・幹事長の会議)

令和5年7月15日(土) 書面メール会議(7/7~7/15)

(2) 第1回理事会 令和5年8月10日(木) 書面メール会議(8/6~8/10)

(3) 定時総会 令和5年10月22日(日) 全国大会 in 栃木 終了後

(4) 議員等との交流などロビー活動 (令和5年1月1日~7月31日)

日付	議員名	所属	内容
1月3日	朝日 健太郎	参・東京都	自由民主党中野区新年互礼会
1月3日	二階 俊博	衆・和歌山3区	二階俊博田辺事務所新春事務所開き
1月16日	福岡 資麿	参・佐賀県	新年のご挨拶状
1月25日	後藤 茂之	衆・長野4区	第106回「藤信会」後藤茂之モーニングフォーラム
1月26日	国民政治協会		新年賀詞交歓会 (延期)
1月28日	青山 繁晴	参・全国比例	第134回独立講演会@東京
2月5日	加藤 勝信	衆・岡山5区	加藤勝信政経セミナー「明日の日本を語る会」
2月6日	関 芳弘	衆・兵庫3区	関芳弘政経セミナー
2月7日	小倉まさのぶ	衆・東京23区	小倉まさのぶ勉強会
2月13日	松川 るい	参・大阪府	RuiLab. 第13回モーニングセミナー
2月13日	加藤 勝信	衆・岡山5区	第40回昼食勉強会
2月15日	櫻井 充	参・宮城県	「櫻井充とともに明日の日本を創る会」29回朝食勉強会
2月19日	青山 繁晴	参・全国比例	第135回独立講演会@神戸
2月23日	石田 真敏	衆・和歌山2区	石田真敏君を励ます会
3月1日	とかしきなおみ	元・大阪7区	アップデート大阪設立記念パーティ
3月7日	田畑 裕明	衆・富山1区	田畑裕明モーニングセミナー
3月7日	自見 はなこ	参・全国比例	自見はなこ政策セミナー
3月8日	茂木 敏充	衆・栃木5区	衆議院議員茂木敏充政経フォーラム2023
3月9日	加藤 鮎子	衆・山形3区	衆議院議員加藤鮎子政経セミナー
3月13日	武見 敬三	参・東京都	敬人会勉強会
3月13日	岡下 昌平	前衆議院議員	岡下昌平君を励ます会
3月17日	自民大阪府連	大阪府連	統一地方選挙決起大会
3月25日	羽生田 俊	参・全国比例	羽生田たかし君と明日の医療を語る会
3月26日	青山 繁晴	参・全国比例	第136回独立講演会@東京
3月27日	とかしきなおみ	元・大阪7区	とかしきなおみ君を励ます会
3月27日	加藤 勝信	衆・岡山5区	第41回昼食勉強会

4月12日	自由診療シンポ	鴨下 一郎	(一社) 自由診療振興協議会設立シンポジウム
4月13日	世耕 弘成	参・和歌山	参議院議員世耕弘成政経セミナー
4月17日	後藤 茂之	衆・長野4区	第107回「藤信会」後藤茂之モーニングフォーラム
4月19日	桜井 充	参・宮城県	桜井充とともに明日の日本を創る会第30回朝食勉強会
4月22日	青山 繁晴	参・全国比例	第137回独立講演会@神戸
4月25日	田村 憲久	衆・三重1区	衆議院議員田村憲久第11回社会保障勉強会
4月26日	三宅 伸吾	参・香川県	三宅伸吾君と共に日本を元気にする会
5月11日	松山 政司	参・福岡県	松山まさじ政経文化セミナー
5月12日	平成研究会	茂木派	平成研究会セミナー
5月13日	青山 繁晴	参・全国比例	第138回独立講演会@東京
5月15日	松川 るい	参・大阪府	参議院議員松川るいと日本新時代を拓く会
5月16日	清和会(安倍派)	安倍派	清和政策研究会との懇親の集い
5月16日	小倉まさのぶ	衆・東京23区	第5回小倉まさのぶ勉強会
5月16日	仁木 博文	衆・徳島1区	衆議院議員仁木博文政経セミナー第2回朝食勉強会
5月18日	志公会(麻生派)	麻生派	2023 志公会と語る夕べ
6月2日	鈴木 貴子	衆・北海道7区	衆議院議員鈴木貴子議員在職10周年感謝の集い
6月5日	加藤 勝信	衆・岡山5区	第42回昼食勉強会
6月8日	櫻田 義孝	衆・南関東ブロック	衆議院議員櫻田義孝君を励ます会
6月9日	茂木 敏充	衆・栃木5区	茂木敏充 政経フォーラム
6月11日	青山 繁晴	参・全国比例	第139回独立講演会@福岡
6月12日	武見 敬三	参・東京都	武見敬三「敬人会勉強会」
6月13日	大家 敏志	参・福岡県	大家さとしモーニングセミナー
6月14日	田畑 裕明	衆・富山1区	衆議院議員 たびた裕明君を励ます会 2023
6月14日	小淵 優子	衆・群馬5区	小淵優子君を励ます会
6月15日	菅 義偉	衆・神奈川2区	衆議院議員菅 義偉君を囲む「新しい国づくりセミナー」
7月3日	片山 さつき	参・全国比例	片山さつき政経セミナーin 浜松
7月4日	後藤 茂之	衆・長野4区	衆議院議員後藤茂之君を励ます会
7月5日	細田 博之	衆・島根1区	細田博之時局講演会
7月6日	小倉まさのぶ	衆・東京23区	小倉まさのぶ勉強会
7月8日	西村 康稔	衆・兵庫9区	西村康利 大阪康風会「特別セミナー」
7月10日	中山 泰秀	元・大阪4区	中山泰秀政経文化会
7月11日	コクバ幸之助	衆・沖縄1区	コクバ幸之助セミナー
7月13日	桜井 充	参・宮城県	桜井充とともに明日の日本をつくる会第31回朝食勉強会
7月14日	三宅 伸吾	参・香川県	三宅伸吾君と共に日本を元気にする会
7月23日	青山 繁晴	参・全国比例	第140回独立講演会@東京
7月24日	加藤 勝信	衆・岡山5区	第43回昼食勉強会
7月31日	松川 るい	参・大阪府	参議院議員松川るいと過ごすビアパーティの夕べ
7月31日	衛藤 晟一	参・全国比例	「えとう せいいち」と明日を語る会

(5) 対外対応

- ・年賀状発送（日本ケアマネジメント推進議員連盟構成議員対象）
- ・日本介護支援専門員協会支部長会にて連盟報告（令和5年2月10日）
- ・日本介護支援専門員協会第15回定時総会での連盟案内（令和5年6月25日）

(6) 公的会議への出席

- ① 自由民主党各種団体協議会懇談会（令和5年3月8日）
- ② 自由民主党各種団体協議会研修会（令和5年3月13日）

(7) 選挙推薦

- ① 風早 寿郎 氏 兵庫県議会議員選挙——**当選**
- ② つもり洋介 氏 北九州市長選挙——落選
- ③ 鈴木 里恵 氏 大阪市議会議員選挙——**当選**
- ④ 佐地 茂人 氏 静岡県議会議員選挙——**当選**
- ⑤ 一司 智美 氏 大阪市議会議員選挙——落選
- ⑥ 花岡 美也 氏 大阪市議会議員選挙——落選
- ⑦ 山本 長介 氏 大阪市議会議員選挙——落選
- ⑧ 飯泉 嘉門 氏 徳島県知事選挙——落選
- ⑨ 丸山いわお 氏 兵庫県議会議員選挙——落選

(8) 議員のニュースなどの拝受

- ① 松本 純
 - ② 山本 左近
 - ③ 末松 信介
 - ④ 自見はなこ
 - ⑤ 片山さつき
 - ⑥ 大家 敏志
 - ⑦ 田畑 裕明
 - ⑧ 本田あきこ
- 等の議員

(9) 支部支援

沖縄県介護支援専門員連盟 研修会（3月11日）坪根副会長講演、藤岡挨拶

(10) その他

研修会主催——大阪府薬剤師会との研修会（令和5年3月18日）大阪府薬会館

(11) 日本ケアマネジメント推進議員連盟構成議員（令和5年7月1日現在）

日本ケアマネジメント推進議員連盟参加議員

役 職	ご氏名	会館	会館部屋	所属と選挙区
会長	尾辻 秀久	参	515	参・鹿児島県
顧問	加藤 勝信	衆 2	1104	衆・岡山 5 区
顧問	岸田 文雄	衆 1	1222	衆・広島 1 区
顧問	鈴木 俊一	衆 1	1001	衆・岩手 2 区
顧問	茂木 敏充	衆 2	1011	衆・栃木 5 区
顧問	森山 裕	衆 1	50515	衆・鹿児島 4 区
会長代行	衛藤 晟一	参	1216	参・全国比例（大分県）
顧問	丸川 珠代	参	902	参・東京都
幹事長	田村 憲久	衆 1	902	衆・三重 1 区
副幹事長	後藤 茂之	衆 1	704	衆・長野 4 区

副幹事長	武見 敬三	参	413	参・東京都
副幹事長	古川 俊治	参	718	参・埼玉県
幹事	あべ 俊子	衆 1	514	衆・岡山 3 区
幹事	小林 鷹之	衆 1	417	衆・千葉 2 区
幹事	高鳥 修一	衆 1	1214	衆・新潟 6 区
幹事	橋本 岳	衆 2	306	衆・岡山 4 区
事務局長	田畑 裕明	衆 2	214	衆・富山 1 区
幹事	福岡 資麿	参	919	参・佐賀県
幹事	上野 賢一郎	衆 1	621	衆・滋賀 2 区
幹事	本田 あきこ	参	1001	参・全国比例(熊本県)
	井上 信治	衆 1	317	衆・東京 25 区
	今村 雅弘	衆 2	1210	衆・九州ブロック(佐賀県)
	金子 恭之	衆 2	410	衆・熊本 4 区
	平井 卓也	衆 1	1024	衆・香川 1 区
	平沢 勝栄	衆 1	1115	衆・東京 17 区
	古屋 圭司	衆 2	423	衆・岐阜 5 区
	細田 博之	衆 2	513	衆・島根 1 区
	末松 信介	参	905	参・兵庫県
	遠藤 利明	衆 1	703	衆・山形 1 区
	吉野 正芳	衆 2	624	衆・福島 5 区
	船橋 利実	参	424	参・北海道
	三宅 伸吾	参	604	参・香川県
	鷲尾 英一郎	衆 2	208	衆・北陸信越ブロック(新潟県)
	関 芳弘	衆 1	603	衆・兵庫 3 区
	島村 大	参	415	参・神奈川県
	羽生田 俊	参	319	参・全国比例(群馬県)
	自見 はなこ	参	504	参・全国比例(福岡県・長崎県)
	片山 さつき	参	420	参・全国比例(埼玉県)
	世耕 弘成	参	1017	参・和歌山県
	和田 義明	衆 1	410	衆・北海道 5 区
	石田 真敏	衆 2	313	衆・和歌山 2 区
	鶴保 庸介	参	313	参・和歌山県
	鬼木 誠	衆 1	715	衆・福岡 2 区
	松川 るい	参	407	参・大阪府
	大家 敏志	参	518	参・福岡県
	山本 左近	衆 1	304	衆・東海ブロック(愛知県)
	勝目 康	衆 2	615	衆・京都 1 区
	櫻井 充	参	512	参・宮城県

	若林 洋平	参	715	参・静岡県
	朝日 健太郎	参	620	参・東京都
	柳本 顕	衆1	320	衆・近畿ブロック(大阪府)
	古賀 友一郎	参	1206	参・長崎県
	西銘 恒三郎	衆2	317	衆・沖縄4区
	國場 幸之助	衆2	1016	衆・沖縄1区
	島尻 安伊子	衆1	1111	衆・沖縄3区
	友納 理緒	参	1116	参・全国比例(神奈川県)
	広瀬 めぐみ	参	418	参・岩手県
	中村 裕之	衆2	406	衆・北海道4区
	神谷 政幸	参	1218	参・全国比例(愛知県)

合計59名 令和5年7月31日現在

(衆1：衆議院第一議員会館 衆2：衆議院第二議員会館 参：参議院議員館)

※全国比例参議院議員の都道府県表示は出身地を示しています。

監査報告書

令和5年 8月 21日

日本介護支援専門員連盟
会長 藤岡三之輔 殿

監事 堀内 達也 

監事

印

私達監事2名は、令和4年1月1日から令和4年12月31日までの日本介護支援専門員連盟の事業並びに会計に関する監査を実施しましたので次の通り報告いたします。

監査の意見

事業報告書及び会計帳簿は、日本介護支援専門員連盟規約に則り、適正に執行されていると認めます。

以上

=====

《監事の意見》

監査報告書

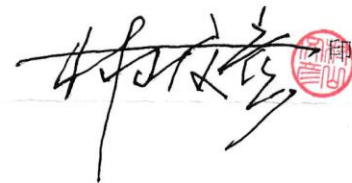
令和5年8月11日

日本介護支援専門員連盟
会長 藤岡三之輔 殿

監事

印

監事



私達監事2名は、令和4年1月1日から令和4年12月31日までの日本介護支援専門員連盟の事業並びに会計に関する監査を実施しましたので次の通り報告いたします。

監査の意見

事業報告書及び会計帳簿は、日本介護支援専門員連盟規約に則り、適正に執行されていると認めます。

以上

=====

《監事の意見》

本会の活動により、日本ケアマネジメント推進議員連盟へ参画する議員の拡大がなされ、特にケアマネジメントの給付のあり方に関する議論では政治的な圧力ともなっていることを大きく評価します。

一方で、それらの活動を促進するために必要なロビー活動に係る経費は、藤岡会長をはじめとする一部の役員の寄付により展開している現状があります。安定的な財源確保のため、他の職能団体の政治連盟などに学び検討していく必要があると考えます。

(村山 文彦)

議 題

第 1 号 令和 4 年度日本介護支援専門員連盟事業報告の承認を求める件

令和 4 年 1 月 1 日～令和 4 年 12 月 31 日

1 ; 会員現況

令和 3 年度会費納入者数（期首会員数） 1 0 3 名

令和 4 年度会費納入者数（期末会員数） 1 1 5 名

2 ; 会議

(1) 令和 4 年度総会 令和 4 年 8 月 2 5 日 書面決議総会

議題 1 ; 令和 3 年度事業報告につき承認を求める件

議題 2 ; 令和 3 年度会計報告につき承認を求める件

議題 3 ; 令和 5 年度事業計画につき承認を求める件

議題 4 ; 令和 5 年度予算につき承認を求める件

議題 5 ; 規約一部改正につき承認を求める件

※議案送付者数 1 2 0 名

※返信状況 6 2 名 5 1 . 7 % の参加で過半数を超え総会として成立

※ 賛否

議案	1 号	2 号	3 号	4 号	5 号
賛成	100%	100%	100%	100%	100%

会員の意見等

◎会費は協会員からの上納金として集めるべき！！。どこの組織でもそうしているのでは？強い組織は。36 万の予算で何が出来るのか、期待感が全くありません。しっかり協会と協議することが大事かと思います。要するに協会と一体感がないということで残念です。

◎介護支援専門員の処遇改善と事業所における収支改善などよろしくお願いします。

◎介護支援専門員がより働きやすい環境となりご利用者の皆様が幸せになる社会になるよう努力してほしい。

◎自由民主党総合政策集 J-ファイルにある居宅介護支援費の現行制度堅持など、議員先生に再確認・念押しをお願いしたい。

◎一人でも多くの方がこの連盟の役割・目的を理解していただき、会員増に繋がることを願っています。

◎事業収入がゼロ円、会費収入もそうですが、何とか安定運営のための収益が出な

- いものか？役員が個人的に負担されている部分も楽になればと思います。
- ◎連盟のチラシなどがあると説明しやすいのでは？（入会の案内等）
- ◎会員増化対策の強化が必要。
- ◎その他、連盟に対する叱咤激励や感謝のご意見が多数ありましたが省略させていただきます。

監事意見

会員数について

連盟の役割を勘案すれば日本介護支援専門員協会に所属しない介護支援専門員が会員となることは想定しにくいと思われます。

協会会員であり、かつ介護支援専門員の処遇改善や介護保険制度改善のためには政治的なアプローチも必要であると感じている会員が、その目的のために参集することが理想ですが、連盟の会員数は協会会員の 0.3%に過ぎません。

会員の増員への取り組みに関する意見は令和 3 年度書面決議総会でも複数出されています。会員が増えない要因には、会費負担や政治活動に対する抵抗感が想定されますが、例えば「連盟」を『倫理綱領の「より良い社会づくりへの貢献」を推進するための社会資源』のようなハードルを下げた説明表現にしてみたり（社会資源の方が参加協力しやすいか？）支部役員会レベルで連盟活動を理解してもらう資料の作成なども検討してみてはどうかと思います。

（２）理事会等

①令和 4 年 4 月 22 日（金）ZOOM 会議

議題 1：令和 3 年度事業報告書案について

議題 2：令和 3 年度会計決算書案について

議題 3：令和 4 年度総会開催について

議題 4：各種選挙推薦等について

3；日本ケアマネジメント推進議員連盟対応について

（１）令和 4 年 7 月 10 日 第 26 回参議院議員選挙 当連盟推薦議員（追加については後述）

氏 名	選 挙 区	年 齢	当 落
鶴保 洋介	和歌山県	54	当選
末松 信介	兵庫県	65	当選
福岡 資麿	佐賀県	48	当選
そのだ 修光	全国比例	64	落選
自見 はなこ	全国比例	45	当選
片山 さつき	全国比例	62	当選

（２）議員連盟関係

9 月 28 日 田畑裕明事務局長、衛藤晟一会長代行と打合せ会

10 月 13 日 令和 4 年度第 1 回日本ケアマネジメント推進議員連盟総会

4 ; 連盟の対外活動

(1) 国民政治協会——①会費は納入 ②令和4年度はコロナのため中止

(2) 日本介護支援専門員協会「支部長会」連盟挨拶

(3) 「各種団体協議会懇談会」 4月7日、5月25日、6月17日、11月8日

◎厚生関係団体協議会加盟団体 として参加

◎自由民主党組織運動本部・団体総局主催

◎要望書等提出

(4) 衆参議員の勉強会・セミナー・励ます会 等

日付	議員名	内 容
1月13日	後藤 茂之	衆議院議員 後藤茂之モーニングフォーラム
1月21日	片山 さつき	参議院議員片山さつき懇談会
1月23日	片山 さつき	参議院議員片山さつき懇談会
2月6日	青山 繁晴	第123回独立講演会@大阪
2月21日	片山 さつき	参議院議員片山さつき懇談会
2月22日	自見 はなこ	自見事務所との打合せ会
3月12日	青山 繁晴	第124回独立講演会@東京
3月14日	武見 敬三	武見敬三 敬人会勉強会
3月15日	左藤 章	前衆議院議員 左藤章君を励ます会
3月16日	茂木 敏充	衆議院議員 2022 茂木敏充政経フォーラム
3月22日	関 芳弘	関 芳弘 君を励ます会
3月28日	加藤 勝信	第36回加藤勝信昼食勉強会
4月7日	片山 さつき	片山さつき懇談会
4月10日	青山 繁晴	第125回独立講演会@神戸
4月11日	片山 さつき	参議院議員 片山さつき 政経セミナー
4月12日	片山 さつき	片山さつき懇談会
4月14日	志公会	志公会と語る夕べ
4月14日	後藤 茂之	「藤信会」後藤茂之モーニングフォーラム
4月17日	園田 修光	そのだ修光後援会事務所開き
4月19日	片山 さつき	片山さつき懇談会
4月21日	片山 さつき	片山さつき懇談会
4月21日	世耕 弘成	世耕弘成政経セミナー
4月25日	西村 明宏	西村明宏君を励ます会
4月26日	加藤 勝信	平成研究会セミナー
4月28日	片山 さつき	片山さつき懇談会
5月8日	青山 繁晴	第126回独立講演会@東京
5月11日	小倉 将信	小倉まさのぶ君を励ます会
5月12日	松山 政司	松山政司政経文化セミナー

5月12日	片山 さつき	片山さつき懇談会
5月16日	松川 るい	参議院議員松川るいと日本新時代を拓く会
5月17日	清和会	清和政策研究会との懇親の集い
5月17日	櫻田 義孝	櫻田義孝君を励ます会
5月18日	片山 さつき	片山さつき懇談会
5月18日	田畑 裕明	たばた裕明君を育てる会
5月20日	三原じゅん子	参議院議員三原じゅん子さんを励ます会
5月21日	谷川 とむ	衆議院議員谷川とむ君を励ます会
5月23日	石川 昭政	衆議院議員石川昭政政経セミナー
5月23日	片山 さつき	片山さつき総決起集会 東京23区
5月27日	片山 さつき	片山さつき総決起集会 三多摩地区
5月29日	中山 泰秀	中山康秀政経文化会
5月30日	松川 るい	松川るいを育てる会出版記念パーティ
5月30日	加藤 勝信	第37回加藤勝信昼食勉強会
5月30日	園田 修光	そのだ修光 総決起大会鹿児島
5月30日	園田 修光	菅義偉前内閣総理大臣を囲む会
6月1日	茂木 敏充	茂木敏充 2022 政経セミナー
6月1日	片山 さつき	片山さつき懇談会
6月1日	片山 さつき	片山さつき懇談会
6月4日	片山 さつき	片山さつきを応援する会
6月6日	片山 さつき	片山さつき懇談会
6月6日	片山 さつき	片山さつき国政報告会
6月6日	大家 敏志	大家敏志モーニングセミナー
6月7日	衛藤 晟一	えとう晟一と明日を語る会
6月10日	西村 康稔	西村指す都市大阪康風会出版記念セミナー
6月13日	園田 修光	そのだ修光総決起集会
6月16日	片山 さつき	東京青山片山さつき選挙事務所訪問
6月17日	菅 義偉	菅義偉君を囲む「新しい国づくりセミナー」
6月18日	青山 繁晴	第127回独立講演会@神戸
6月20日	伊吹 文明	第38回明風会
6月23日	松川 るい	松川るい出陣式・選挙事務所訪問
6月24日	自見 はなこ	自見はなこ総決起集会
6月24日	園田 修光	園田修光総決起大会
7月11日	細田 博之	細田博之時局講演会
7月13日	後藤 茂之	第104回後藤茂之モーニングフォーラム
7月14日	武見 敬三	敬人会勉強会
7月31日	青山 繁晴	第128回独立講演会@東京
8月5日	松川 るい	松川るいモーニングセミナー
8月21日	青山 繁晴	第129回独立講演会@神戸

8月24日	高市 早苗	Fight On!!Sanae2022 アフタヌーンセミナー
9月5日	加藤 勝信	第38回加藤勝信昼食勉強会
9月6日	田畑 裕明	衆議院議員田畑裕明モーニングセミナー
9月8日	後藤 茂之	第105回後藤茂之モーニングセミナー
9月12日	武見 敬三	敬人会勉強会
9月12日	渡嘉敷奈緒美	とかしきなおみ君を育てる会
9月17日	青山 繁晴	第130回独立講演会@東京
10月1日	西村 康稔	西村康利大阪康風会特別セミナー
10月5日	加藤 勝信	加藤勝信と日本の未来を語る会セミナー
10月8日	青山 繁晴	第131回独立講演会@神戸
10月31日	松川 るい	自由民主党大阪政経懇談会
11月6日	青山 繁晴	第132回独立講演会@東京
11月8日	大家 敏志	大家敏志政経フォーラム 2022in 東京
11月8日	田村 憲久	田村憲久君を応援する会
11月14日	中山 泰秀	中山泰秀政経文化会
11月15日	自見 はなこ	参議院議員 自見はなこ政策セミナー
11月15日	小倉まさのぶ	小倉まさのぶ勉強会
11月16日	後藤 茂之	衆議院議員後藤茂之君を励ます会
11月17日	朝日 健太郎	朝日健太郎と輝く日本をつくる会
11月18日	福岡たかまろ	福岡資麿君を励ます会
11月21日	松川 るい	Rui Lab. 第12回モーニングセミナー
11月24日	高村 正大	衆議院議員 高村正大君を囲む会
11月25日	片山 さつき	2022 片山さつき政経セミナー（大阪）
11月25日	小鍬 隆史	参議院議員こやり敬史第5回政経フォーラム
11月29日	高橋 はるみ	参議院議員高橋はるみセミナー
11月30日	茂木 敏充	茂木敏充 2022 政経セミナー
11月30日	橋本 岳	衆議院議員 橋本がく前進の集い 2022
12月1日	伊吹 文明	明風会
12月5日	菅 義偉	菅義偉君を囲む「新しい国づくりセミナー」
12月5日	佐藤 章	前衆議院議員 左藤章君を励ます会
12月6日	田畑 裕明	衆議院議員田畑裕明モーニングセミナー
12月6日	城内 実	衆議院議員城内実君と明日の日本を語る会
12月7日	三原じゅん子	参議院議員三原じゅん子さんを励ます会
12月10日	青山 繁晴	第133回独立講演会@神戸
12月12日	武見 敬三	令和4年武見セミナー
12月12日	加藤 勝信	第39回加藤勝信昼食勉強会
12月14日	上月りょうすけ	参議院議員上月りょうすけ政経セミナー
12月15日	穂坂 泰	衆議院議員ほさかやすし君を育てる会
12月19日	片山 さつき	2022 片山さつき政経セミナー（東京）

12月19日	衛藤 晟一	「えとう せいいち」と明日を語る会
12月19日	国場 幸之助	コクバ幸之助政経セミナー
12月20日	田村 憲久	第10回田村憲久社会保障勉強会
12月22日	藤川 政人	藤川政人君を囲む会 in 東京
12月27日	松本たけあき	松本たけあき後援会 朝食懇談会

(5) 自由民主党各種会議等への出席・要望

令和4年11月8日

自由民主党

組織運動本部 厚生関係団体委員長

加藤 鮎子 先生

政務調査会 厚生労働部会 部会長

田畑 裕明 先生

一般社団法人

日本介護支援専門員協会

会 長 柴口 里則

日本介護支援専門員連盟

会 長 藤岡 三之輔

令和5年度予算、税制改正に関する要望について

日頃より、当協会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

介護保険制度がスタートして以来、介護支援専門員（ケアマネジャー）は、制度の理念である高齢者の自立支援・尊厳の保持を図り、その人の実現したい生活を支えるため、公正中立に客観性を持ってケアマネジメントの徹底を推進してきました。

また、介護支援専門員（ケアマネジャー）はケアマネジメント以外にも平常時の生活支援から非常災害時の支援まで、他法の申請支援や生活相談など、介護保険制度の枠を超えて様々な支援を行っています。

現在、社会保障審議会介護保険部会等において各種の制度的な見直しや実務的な検討が進められる可能性があります。公正中立を担保し、要介護者の早期発見・早期対応のため居宅介護支援等における現行給付の堅持が図られること、また、介護支援専門員の質の向上を図るために大学教育等を含めた養成の改革、介護離職防止のための介護家族への相談支援機能の強化、地域共生社会への対応が喫緊の課題と考えます。

つきましては、国民の皆様になお一層の貢献ができるよう、別記の通り予算及び税制改正の措置について要望いたします。

格別のご配慮を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

○令和5年度予算に関する要望事項

令和5年度予算に関する要望事項につきまして、以下の通り意見を具申いたします。格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. 地域包括ケア推進のため、介護支援専門員（ケアマネジャー）によるケアマネジメントを推進し、誰でも公平にケアマネジメントの支援が受けられ、要介護状態等となっても安心して生活ができるように、居宅介護支援費・介護予防支援費に関しては、現行給付の維持を希望します。

【要望理由】

介護支援専門員は、介護保険法における唯一のケアマネジメント専門職として、その重責を認識してこれまでも努力を重ね、公正中立かつ客観的な支援を展開してきました。利用者の自立支援に資するケアマネジメントの実践はもちろんのこと、医療・介護連携の促進や、介護保険以外のサービスへの対応、家族介護者の介護離職防止やヤングケアラーのための相談支援や8050問題などの世帯全体への支援、生活に必要な市町村の独自サービスの開発、災害時の被災者支援、地域福祉の増進など、その役割は年々大きくなっています。

さらに、近年、ひとり暮らしによる家族機能低下や認知症等に起因する生活課題の顕在化に伴い、入院時のサポートや見守り、介護保険以外の相談支援の機会が増えており、介護支援専門員が必要に迫られて対応するケースも増加しております。

このため、誰でも公平にケアマネジメントの支援が受けられ、要介護状態の早期発見・早期対応を実現し、全ての国民が要介護状態等となっても住み慣れた地域で安心して生活ができるように、居宅介護支援費・介護予防支援費に関しては、現行給付の維持を希望します。何卒ご配慮をお願いいたします。

2. 介護DX推進、介護に関する文書負担軽減にあたり、「ケアプランデータ連携システム」の本格稼働に御礼申し上げます。当該システムについては介護支援専門員が所属する居宅介護支援事業所だけでなく、相手先となる介護保険施設、介護サービス事業所においても導入が不可欠です。同事業所には小規模事業所も多くライセンス料につきまして加入促進の観点から特段のご配慮をお願いします。

【要望理由】

介護支援専門員は、利用者支援のケアマネジメント業務だけでなく、利用者ごとに要介護度別の介護保険サービスに関する区分支給限度額（保険給付限度額）を踏まえた給付管理業務を行っております。今般、令和5年4月（予定）よりの「ケアプランデータ連携システム」の本格稼働により介護DXが推進され、介護文書や業務負担の軽減が期待されております。

しかしながら、同システムについては介護支援専門員が所属する居宅介護支援事業所だけでなく、相手先となる介護保険施設、介護サービス事業所においても導入が行われないと運用ができません。各事業所には小規模事業所も多く、ライセンス料につきまして加入促進の観点から、当面の費用負担の軽減、または不要とする措置の検討を図るなど、特段のご配慮をお願いいたします。

3. 介護支援専門員（ケアマネジャー）の資質向上・従事者確保と、若者が直接介護支援専門員資格を取得することが可能となるように、大学教育等を視野に入れた資格取得制度について検討をお願いします。

介護保険制度のケアマネジャーである介護支援専門員資格については、介護保険制度創設時に多くの従事者確保が急がれた関係もあり、医療・福祉に関する他の法定資格を取得後に、5年以上関連する法定資格の実務経験を経て、試験に合格後、実務研修を修了し、登録により業務に従事する仕組みとなっております。介護人材不足による影響もあり、介護支援専門員、主任介護支援専門員の確保が困難となりつつあります。

一方、介護保険制度、要介護者への専門的なケアマネジメント、介護保険サービスの普及にあたり、近年、ケアマネジャーを志望する若者の声を耳にいたしますが、現在、医療・福祉に関する他の法定資格を取得してからの取得となっており、他の資格・免許のように直接、大学等受験により介護支援専門員を目指すことはできておりません。

このため、介護支援専門員の資質向上には学問としてのケアマネジメントや相談援助を大学教育の中で学び理論的にケアマネジメントが可能となる必要もある。さらに従事者確保、また、希望する若者が直接、ケアマネジャーである介護支援専門員を目指すことができるように大学教育等を視野に入れた資格取得制度について検討をお願いします。

○令和5年度税制改正に関する要望事項

指定研修実施機関における法定研修（更新研修）における教材、並びに居宅介護支援事業所、介護予防支援事業所に関する法人税等の取扱いについて、以下の通り意見を具申いたします。格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. 介護支援専門員（ケアマネジャー）は5年に1回の更新研修が義務づけられており、これら法定研修の指定・受託実施機関（一般社団法人 日本介護支援専門員協会都道府県支部等）がテキスト等教材を実施することによって得る所得に対する法人税等の非課税措置（特別措置）をお願いします。

【要望理由】

平成18年4月の介護保険法改正において、介護支援専門員の資格更新制・研修受講が義務付けられました。また、平成27年度の制度改正によりまして、研修時間が増加し主任介護支援専門員についても更新研修受講が制度化され、毎年数万人の介護支援専門員が研修を受講し、資格の更新を行っております。この事業に関する研修は公益事業とみなされておりますが、テキスト等教材については課税扱いを受けております。

このため、指定および委託を受けた研修実施機関（日本介護支援専門員協会都道府県支部等）における教材に係る収入についても、法人税等の非課税としての取扱いを要望いたします。

国家資格である介護支援専門員が更新制であることが疑問と考えますがいかがでしょうか。また、国家資格ではないとするのであるならば国が制度の中で更新制や研修内容時間まで決めることに疑問です。他の国家資格の専門職の資質の向上は職能団体が主体です。（私見）

2. 居宅介護支援事業所や地域包括支援センターにおける、居宅介護支援費・介護予防支援費に得る所得に対する法人税等の非課税措置（特別措置）の検討をお願いします。

【要望理由】

ケアマネジメントにおいて介護支援専門員は、非常災害時支援はもちろん、他法の医療連携や福祉申請はじめ、多くは民間事業者でありながらも各種の公的支援を行っています。現在法人類型によって一部では非課税扱いとなっておりますが法人類型に関わらず、居宅介護支援費・介護予防支援費に関しては、法人税等の非課税としての取扱いを要望いたします。NPO法人でも非課税とはなっておらず医療保険業として納税しています。2008年～2010年は税務署から請負業として納税するように指導されていました。ぜひ進めていただきたいです。以上

令和5年度の税制及び予算に対する要望とその回答

【厚生関係団体委員会】

《日本介護支援専門員連盟口日本介護支援専門員協会》への回答

1. 令和5年度税制改正要望

(1) 介護支援専門員(ケアマネジャー)法定研修の指定・受託実施機関(日本介護支援専門員協会都道府県支部等)がテキスト等教材を実施することによって得る所得に対する法人税等の非課税措置(特別措置)を実施すること

(答) 令和5年度税制改正においては認められなかった。

(2) 居宅介護支援事業所や地域包括支援センターにおける、居宅介護支援費・介護予防支援費に得る所得に対する法人税等の非課税措置(特別措置)の検討をすること

(答) 令和5年度税制改正においては認められなかった。

2. 令和5年度予算等に関する要望

(1) 地域包括ケア推進のため、介護支援専門員(ケアマネジャー)によるケアマネジメントを推進し、居宅介護支援費・介護予防支援費に関しては、現行給付を維持すること

(答) ケアマネジメントに関する給付の在り方については、令和4年の社会保障審議会介護保険部会において、見直しに慎重な意見や積極的な意見など、様々な観点の御意見があったところ、先般、「介護保険制度の見直しに関する意見」(令和4年12月20日社会保障審議会介護保険部会)において、以下のとおり取りまとめられた。

〈介護保険制度の見直しに関する意見〉(抄)

ケアマネジメントに関する給付の在り方については、利用者やケアマネジメントに与える影響、他のサービスとの均衡等も踏まえながら、包括的に検討を行い、第10期計画期間の開始までの間に結論を出すことが適当である。今般の介護保険部会での御意見等も踏まえて、第10期計画期間の開始(令和9年度)までの間に、丁寧に検討を進めていきたい。

(2)「ケアプランデータ連携システム」については居宅介護支援事業所だけでなく、相手先となる介護保険施設、介護サービス事業所においても導入が不可欠である。しかし同事業所には小規模事業所も多いことから、加入促進の観点からライセンス料について特段のご配慮をいただきたい

(答)ケアプランデータ連携システムは、できるだけ多くの事業所において利用いただくことで、業務負担軽減や業務効率化、ケアの質の向上といった効果を、介護業界全体に波及させることができるものと考えている。

そのため、地域医療介護総合確保基金を活用して、ケアプランデータ連携システムを利用するためのソフトを含め、介護ソフト等の購入費用の一部を補助するICT導入支援事業を実施するなど同システム導入の促進を図っているところであり、引き続き、普及促進に努めていきたい。

(3)介護支援専門員(ケアマネジャー)の資質向上・従事者確保と、若者が直接介護支援専門員資格を取得することが可能となるように、大学教育等を視野に入れた資格取得制度を検討すること

(答))介護支援専門員の受験要件については、資質や専門性の向上の観点から、平成30年度から保険・医療・福祉に係る法定資格保有者に限定することを基本とした見直しを行った。また、介護支援専門員は、介護給付サービスの調整にとどまらず、かかりつけ医をはじめとする医療との連携や、地域におけるインフォーマルサービス等の多様な資源の活用等、サービスの総合的・効率的な提供のために重要な役割を担っていることから、上記の法定資格等に基づく実務経験を有することも要件としている。このため、大学教育の修了等をもって介護支援専門員の資格を取得できるようにすることについては慎重な検討が必要である。

(6) 対外対応

- ・年賀状及び暑中見舞い発送（日本ケアマネジメント推進議員連盟構成議員宛）
- ・バレンタインデー、ホワイトデー プレゼント（同上）
- ・日本介護支援専門員協会 支部長会 連盟報告と入会依頼（2月10日）
- ・総理大臣及び国務大臣就任祝

(7) 選挙推薦状況

第26回参議院議員選挙（6月23日公示、7月10日投開票）（一部再掲）

◎全国比例	①園田 修好	(落選)	②片山 さつき	(当選)
	③小川 克己	(落選)	④自見 はなこ	(当選)
◎選挙区	①佐賀県選挙区	福岡 資麿	(当選)	
	②福岡県選挙区	大家 敏志	(当選)	
	③兵庫県選挙区	末松 信介	(当選)	
	④大阪府選挙区	松川 るい	(当選)	
	⑤和歌山県選挙区	鶴保 庸介	(当選)	
	⑥北海道選挙区	横山 信一	(当選)	
◎沖縄県知事選挙	佐喜眞 淳	(落選)		

(8) その他

◎日本介護支援専門員協会全国大会 協賛・広告

◎日本介護支援専門員協会 近畿ブロック大会 in 和歌山 協賛・広告

◎安倍 晋三 国葬儀参列

(9) 支部支援

[沖縄県介護支援専門員連盟設立（令和4年7月1日）支援](#)

- (10) 日本ケアマネジメント推進議員連盟参加議員については、令和5年度事業中間報告を参照下さい。

第2号 [令和4年度日本介護支援専門員連盟決算につき承認を求める件](#)

令和4年度 日本介護支援専門員連盟 会計決算報告書

令和4年1月1日～令和4年12月31日

収 入 の 部					
款	項	4 年度予算	4 年度決算	差額	備考
第 1 款 会 費		360,000	345,000	-15,000	
	年 会 費	360,000	345,000	-15,000	115 人×3000
	過年度会費	0	0	0	
第 2 款 事業収入		50,000	0	-50,000	
	研修会等収入	50,000	0	-50,000	
第 3 款 寄 付 金		150,000	1,943,070	1,793,070	
	寄 付 金 等	150,000	1,943,070	1,793,070	88 件
第 4 款 雑 収 入		10,000	4	-9,996	
	預 金 利 息	10	4	-6	預金利息
	雑 収 入	9,990	0	-9,990	
第 5 款 繰 越 金		70,000	769,506	699,506	
	前年度繰越金	70,000	769,506	699,506	R3 年度繰越金
合 計		640,000	3,057,580	2,417,580	

支 出 の 部					
款	項	4 年度予算	4 年度決算	差額	備考
第 1 款 組織活動費		200,000	1,870,817	1,670,817	
	組織活動費	100,000	1,819,367	1,719,367	政治活動費等
	役員出張費	100,000	51,450	-48,550	出張タクシー代金等
第 2 款 事 務 費		150,000	120,477	-29,523	
	事務所関連費	20,000	26,376	6,376	消耗品・事務用品等
	通信費	50,000	66,812	16,812	送料等
	印刷費	80,000	27,289	-52,711	会議資料印刷
第 3 款 会 議 費		50,000	15,778	-34,222	
	総会関係費	15,000	0	-15,000	
	理事会関係費	10,000	15,778	5,778	役員会合費
	会場費	25,000	0	-25,000	
第 4 款 渉 外 費		150,000	130,000	-20,000	
	寄付金	50,000	50,000	0	国民政治協会
	宣伝費等 PR 費	100,000	80,000	-20,000	連盟 PR 費用
第 5 款 予 備 費		20,000	0	-20,000	
	予備費	20,000	0	-20,000	
第 6 款 繰 越 金		70,000	920,508	850,508	
	次年度繰越金	70,000	920,508	850,508	R5 年度繰越金
合 計		640,000	3,057,580	2,417,580	

純支出	合計—繰越金	3,057,580	—	920,508	¥ 2, 1 3 7, 0 7 2. —
-----	--------	-----------	---	---------	----------------------

【参考資料 1】

令和 4 年度 日本介護支援専門員連盟 会計収支一覧

収 入	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
会 費	138000	0	3000	9000	48000	63000	51000	30000	3000	0	0	0	345000
寄 付	40000	0	160000	223485	565905	127000	20000	170415	180330	60000	255385	140550	1943070
繰 越	769506												769506
利 息		2						2					4
合 計	947506	2	163000	232485	613905	190000	71000	200417	183330	60000	255385	140550	3057580

支 出	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
月 計	48173	137646	179825	153219	401259	146030	116079	221324	205648	72957	261047	193865	2137072
残 高	899333	761689	744864	824130	1036776	1080746	1035667	1014760	992442	979485	973823	920508	920508

【参考資料 2】

令和 4 年度日本介護支援専門員連盟支出明細一覧

日付	支出金額	支出項目	振替項目
1 月 13 日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費
1 月 13 日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費
1 月 17 日	8,173	ヤマトファイナンス手数料	通信費
		1 月分合計 ￥48,173.-	
2 月 6 日	137,646	バレンタインチョコレート	組織活動費
		2 月分合計 ￥137,646.-	
3 月 1 日	20,000	武見セミナー参加費	組織活動費
3 月 1 日	20,000	関 芳弘セミナー参加費	組織活動費
3 月 1 日	20,000	志公会参加費	組織活動費
3 月 1 日	20,000	片山さつきセミナー参加費	組織活動費
3 月 1 日	20,000	茂木敏充セミナー参加費	組織活動費
3 月 9 日	19,825	ホワイトデー	組織活動費
3 月 14 日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費

3月22日	20,000	平成研究会参加費	組織活動費
3月28日	20,000	加藤勝信セミナー参加費	組織活動費
		3月分合計 ￥179,825.-	
4月14日	20,000	志公会参加費	組織活動費
4月14日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費
4月14日	20,000	世耕弘成セミナー参加費	組織活動費
4月18日	20,000	平成研究会参加費	組織活動費
4月18日	605	振込手数料	通信費
4月18日	20,000	新世紀政策研究会参加費	組織活動費
4月18日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費
4月26日	3,454	会議費	会議費
4月26日	2,740	タクシー代金	交通費
4月26日	2,540	タクシー代金	交通費
4月26日	1,140	タクシー代金	交通費
4月26日	2,740	タクシー代金	交通費
4月26日	20,000	平成研究会参加費	組織活動費
		4月分合計 ￥153,219.-	
5月2日	12,932	名刺印刷代金	事務費
5月2日	20,000	田畑裕明モーニングセミナー参加費	組織活動費
5月2日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費
5月4日	1,383	封筒代金	事務費
5月5日	5,000	送料	通信費
5月12日	20,000	松山政司政経文化セミナー参加費	組織活動費
5月12日	490	振込手数料	通信費
5月13日	1,680	切手代金	通信費
5月13日	4,324	郵便代金46通	通信費
5月16日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費
5月16日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費
5月17日	3,240	手土産代金	組織活動費
5月17日	4,389	会議費	会議費
5月17日	20,000	清和会セミナー参加費	組織活動費
5月20日	20,550	新世紀政策研究会参加費	組織活動費
5月23日	20,000	菅義偉セミナー参加費	組織活動費
5月23日	385	振込手数料	通信費
5月23日	20,000	総合政策研究会セミナー参加費	組織活動費
5月23日	385	振込手数料	通信費
5月23日	20,000	総合政策研究会セミナー参加費	組織活動費
5月23日	385	振込手数料	通信費
5月24日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費

5 月 24 日	500	振込手数料	通信費
5 月 26 日	5,616	手土産代金	組織活動費
5 月 30 日	80,000	松川るいセミナー参加費（4 人分）	組織活動費
5 月 30 日	20,000	とかしきなおみセミナー参加費	組織活動費
5 月 30 日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費
5 月 30 日	20,000	加藤勝信セミナー参加費	組織活動費
		5 月分合計 ￥401,259.－	
6 月 1 日	20,000	茂木敏充セミナー参加費	組織活動費
6 月 4 日	20,000	宮崎大会広告費	広告費
6 月 6 日	1,030	手土産代金	組織活動費
6 月 7 日	20,000	新世紀政策研究会参加費	組織活動費
6 月 10 日	20,000	西村康利セミナー参加費	組織活動費
6 月 16 日	25,000	明風会セミナー参加費	組織活動費
6 月 17 日	20,000	菅義偉セミナー参加費	組織活動費
6 月 28 日	20,000	紀成会参加費	組織活動費
		6 月分合計 ￥146,030.－	
7 月 1 日	1,680	切手代金	通信費
7 月 13 日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費
7 月 22 日	2,520	切手代金	通信費
7 月 22 日	220	封筒代金	通信費
7 月 29 日	30,000	和歌山大会広告費	広告費
7 月 29 日	715	振込手数料	通信費
7 月 29 日	30,000	近畿大会賛助金	広告費
7 月 29 日	715	振込手数料	通信費
7 月 30 日	27,289	総会資料印刷代金	印刷費
7 月 30 日	2,940	宅急便代金	通信費
		7 月分合計 ￥116,079.－	
8 月 1 日	5,000	独立総合研究所セミナー参加費	組織活動費
8 月 1 日	385	振込手数料	通信費
8 月 1 日	2,940	沖縄知事選挙推薦状送料	通信費
8 月 1 日	1,680	切手代金	通信費
8 月 1 日	40,000	松川るいモーニングセミナー参加費（2 人分）	組織活動費
8 月 1 日	5,000	独立総合研究所セミナー参加費	組織活動費
8 月 1 日	385	振込手数料	通信費
8 月 2 日	1,400	宅急便代金	通信費
8 月 3 日	519	佐藤氏会費返金封筒代金	事務費
8 月 3 日	3,000	佐藤氏会費返金	事務費
8 月 3 日	1,400	送料	通信費
8 月 3 日	20,340	総会資料送料	通信費

8月4日	1,460	タクシー代金	交通費
8月4日	2,020	タクシー代金	交通費
8月4日	2,020	タクシー代金	交通費
8月5日	3,060	タクシー代金	交通費
8月5日	3,060	タクシー代金	交通費
8月5日	1,780	タクシー代金	交通費
8月5日	8,900	タクシー代金	交通費
8月6日	6,480	手土産代金	組織活動費
8月8日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費
8月9日	4,620	封筒代金	事務費
8月17日	2,180	タクシー代金	交通費
8月17日	1,780	タクシー代金	交通費
8月17日	10,630	タクシー代金	交通費
8月17日	3,620	タクシー代金	交通費
8月22日	20,000	田畑裕明モーニングセミナー参加費	組織活動費
8月23日	20,000	加藤勝信セミナー参加費	組織活動費
8月26日	20,165	田畑裕明モーニングセミナー参加費	組織活動費
8月26日	7,500	手土産代金	組織活動費
		8月分合計 ￥221,324.－	
9月5日	20,000	加藤勝信セミナー参加費	組織活動費
9月6日	20,000	田畑裕明モーニングセミナー参加費	組織活動費
9月8日	20,000	後藤茂之セミナー参加費	組織活動費
9月9日	20,000	鴨下一郎セミナー参加費	組織活動費
9月11日	20,165	田村憲久セミナー参加費	組織活動費
9月12日	20,000	とかしきなおみ君を育てる会参加費	組織活動費
9月12日	20,000	とかしきなおみ君を育てる会参加費	組織活動費
9月12日	20,000	とかしきなおみ君を育てる会参加費	組織活動費
9月27日	18,000	加藤勝信大臣就任祝	組織活動費
9月27日	7,703	手土産代金	組織活動費
9月28日	1,780	タクシー代金	交通費
9月28日	14,000	参議院選挙お祝	組織活動費
9月28日	2,000	尾辻秀久参院議長就任祝	組織活動費
9月28日	2,000	加藤勝信大臣就任祝	組織活動費
		9月分合計 ￥205,648.－	
10月1日	20,000	西村康利セミナー参加費	組織活動費
10月5日	20,000	加藤勝信セミナー参加費	組織活動費
10月21日	3,700	レターパック代金	通信費
10月27日	9,257	手土産代金	組織活動費
10月31日	20,000	松川るいセミナー参加費	組織活動費

		10 月分合計	¥ 7 2 , 9 5 7 . -	
11 月 8 日	20,000	田村憲久セミナー参加費		組織活動費
11 月 8 日	20,000	田村憲久セミナー参加費		組織活動費
11 月 8 日	20,000	大家敏志セミナー参加費		組織活動費
11 月 14 日	20,000	中山泰秀セミナー参加費		組織活動費
11 月 15 日	20,000	自見はなこセミナー参加費		組織活動費
11 月 16 日	5,400	加藤勝信大臣挨拶手土産代金		組織活動費
11 月 16 日	7,935	会議費		会議費
11 月 16 日	20,000	後藤茂之セミナー参加費		組織活動費
11 月 18 日	20,000	福岡資麿セミナー参加費		組織活動費
11 月 21 日	20,000	松川るいセミナー参加費		組織活動費
11 月 25 日	20,000	片山さつきセミナー参加費		組織活動費
11 月 25 日	20,000	片山さつきセミナー参加費		組織活動費
11 月 28 日	3,922	ホームページ維持費		事務費
11 月 29 日	3,790	本田顕子議員ご尊父お供え		組織活動費
11 月 30 日	20,000	茂木敏充セミナー参加費		組織活動費
11 月 30 日	20,000	橋本岳セミナー参加費		組織活動費
		11 月分合計	¥ 2 6 1 , 0 4 7 . -	
12 月 1 日	50,000	国民政治協会会費		寄付金
12 月 1 日	20,000	田畑裕明モーニングセミナー参加費		組織活動費
12 月 1 日	715	振込手数料		通信費
12 月 6 日	20,000	田畑裕明モーニングセミナー参加費		組織活動費
12 月 12 日	20,000	武見セミナー参加費		組織活動費
12 月 12 日	20,000	加藤勝信セミナー参加費		組織活動費
12 月 17 日	3,150	年賀状		通信費
12 月 19 日	20,000	片山さつきセミナー参加費		組織活動費
12 月 19 日	20,000	衛藤晟一セミナー参加費		組織活動費
12 月 20 日	20,000	田村憲久セミナー参加費		組織活動費
		12 月分合計	¥ 1 9 3 , 8 6 5 . -	
合計	2,137,072			

※寄付金収入及び組織活動費が前年度に比し大きくなっているのは、普通の寄付金に加え、セミナー・励ます会・育てる会等に参加していただいた理事が支払っていただいた会費分を連盟に寄付していただいて、その分参加費として連盟より出金させて頂いていることによるものです。この処置は、連盟活動をより明確化するために令和4年度より行っているためであります。従って誠に心苦しいところではありますが、理事等が会費を自己負担していただいて参加していただいているのは変わりありません。同名の出費がありますが、複数人が出て頂いておりますので、請求時期の差異によるものです。

令和6年度日本介護支援専門員連盟事業計画案

令和6年1月1日～令和6年12月31日

令和6年度は、医療保険・介護保険・障害福祉のトリプル改定が実施されます。令和4年度・令和5年度の活動におきまして、本トリプル改定に向けた政治的な動きを、日本介護支援専門員協会と連携しながら取り組んでまいりました。令和4年12月末には介護保険法の改正の概要が示され、令和5年度における介護報酬改定議論が進められています。令和6年度も政局を見ながら、協会と密接な関係を保ちつつ、効果的な活動を継続的に展開して参ります。

1. 日常の政治活動

日本介護支援専門員協会と連携をとりつつ、政治的活動分野を受け持ちつつ、日常的に運動を展開する。

2. 組織の充実

◎会員は年を経るごとに少しずつ増加していますが、いまだ十分ではありません。入会勧誘・入会促進に向け、協会会員や協会支部への働きかけを行う。また、都道府県支部設立要請を継続する。

◎会員種別（正会員・賛助会員・準会員等）の検討を行う。

◎理事会機能の充実を図る。

3. 広報活動

連盟ホームページやフェースブックを通じたPR活動を進めるとともに、日本協会広報誌（JCMA たより）でのPR、協会全国大会、ブロック大会などでの広報活動を積極的に行う。

4. 『日本ケアマネジメント推進議員連盟』活動の充実、及び国会議員などへのロビー活動

議員連盟所属議員の増強と、議員へのロビー活動を積極的に展開することにより、介護支援専門員を取り巻く諸課題を提起し改善に向けた活動を行う。

5. 各種選挙への対応

国政選挙、地方自治体選挙等における推薦活動を通じた議員との交流等に努める。

6. その他本連盟活動に資する事業

第 4 号 令和 6 年度 予算につき承認を求める件

令和 6 年度日本介護支援専門員連盟予算案

令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 12 月 31 日

収 入 の 部						
款	項	4 年度 決 算	5 年度 予 算	6 年度 予 算	対 5 年度 予算差額	備 考 予算注記
第 1 款 会 費		345,000	360,000	420,000	60,000	140 人分
	年会費	34,5000	360,000	420,000	60,000	
	過年度会費	0	0	0	0	
第 2 款 事業収入		0	50,000	50,000	0	
	研修会等	0	50,000	50,000	0	
第 3 款 寄付金		1,943,070	150,000	1,200,000	1,050,000	
	寄付金等	1,943,070	150,000	1,200,000	1,050,000	寄付金
第 4 款 雑収入		4	10,000	1,000	-9,000	
	預金利息	4	10	10	0	預金利息
	雑収入	0	9,990	990	-9,000	名目計上
第 5 款 繰越金		769,506	70,000	600,000	530,000	
	繰越金	769,506	70,000	600,000	530,000	5 年度見込
合 計		3,057,580	640,000	2,271,000	1,631,000	

(注記)

- ① 年会費収入 6 年度は 140 名を見越した金額を計上。過年度会費は実績がないので一応 0 にしています。
- ② 研修会費収入は、実績がないのですが、6 年度も開催を目指しています。
- ③ 寄付金収入は、議員の研修会・セミナー・励ます会への出席者の会費相当分の寄付金を中心に計上しています。
- ④ 預金利息は 10 円の名目計上。
- ⑤ 雑収入は予期せぬ収入に備え名目計上。
- ⑥ 5 年度予算に比し、1,631,000 増を計上していますが、4 年度実績を加味し増額いたしております。

支 出 の 部						
款	項	4 年 度 決 算	5 年 度 予 算	6 年 度 予 算	対 5 年 度 予算差額	備 考 予算注記
第 1 款		1, 870, 817	200, 000	1, 400, 000	1, 200, 000	
組織活動費	組織活動費	1, 819, 367	100, 000	1, 200, 000	1, 100, 000	
	出張費等	51, 450	100, 000	200, 000	100, 000	
第 2 款		120, 477	150, 000	330, 000	180, 000	
事務費	事務関連費	26, 376	20, 000	200, 000	180, 000	
	通信費	66, 812	50, 000	80, 000	30, 000	
	印刷費	27, 289	80, 000	50, 000	-30, 000	
第 3 款		15, 778	50, 000	80, 000	30, 000	
会議費	総会関係費	0	15, 000	20, 000	5, 000	
	理事会費等	15, 778	10, 000	20, 000	10, 000	
	会場費	0	25, 000	40, 000	15, 000	
第 4 款		130, 000	150, 000	150, 000	0	
渉外費	寄付金	50, 000	50, 000	50, 000	0	
	負担金	80, 000	100, 000	100, 000	0	
第 5 款		0	20, 000	20, 000	0	
予備費	予備費	0	20, 000	20, 000	0	
第 6 款		920, 508	70, 000	291, 000	221, 000	
繰越金	繰越金	920, 508	70, 000	291, 000	221, 000	
合 計		3, 057, 580	640, 000	2, 271, 000	1, 631, 000	

(注記)

- ① 組織活動費の増額は、議員研修会・セミナー・励ます会等の出席増加による増額です。(尚、出席者には会費相当分を寄付してもらい、同額を参加費として計上するためです)
- ② 出張費の増額は、出席役員に少しでも報いるためのものです。
- ③ 事務関連費の増額は、事務所を移転する可能性があり、それに備えるものです。
- ④ 通信費の増額、印刷費の減額は、4 年度実績に基づいてのものです。
- ⑤ 会議費関係の増額は対面での開催を考慮してのものです。
- ⑥ 渉外費関係は前年度と同額予算にしています。
- ⑦ 予備費は、突発的な支出に備えるものです。
- ⑧ 5 年度よりの繰越金は 6 年度の当座の資金確保のためのものです。

第 5 号 令和 6 年度・7 年度を任期とする会長選出

第 6 号 令和 6 年度・7 年度を任期とする監事選出

※第 5 号及び第 6 号に関する会則

(役員)

第 6 条 本連盟に次の役員をおく。

会 長	1 名
副 会 長	若干名
幹 事 長	1 名
常務理事	若干名
理 事	若干名
監 事	2 名

2. 副会長・幹事長・常務理事・理事は会長が委嘱する。
3. 本連盟に顧問及び相談役を置くことができる。顧問・相談役は理事会の議決を経て会長が委嘱する。顧問・相談役は本連盟の会議等に出席して意見を述べることができる。但し議決権は有しない。
4. 役員・顧問・相談役は無報酬とする。但し、会計状況により、費用弁償をすることが出来る。

(役員を選任)

第 8 条 会長及び監事は、総会において会員の中から選任する。選任に関する事項は別に定める。

2. 副会長及び幹事長・常務理事・理事は、会長が会員のうちから指名する。

(役員任期)

第 9 条 役員任期は 2 年とし、隔年 1 月 1 日から 12 月 31 日とする。

2. 役員の再任はこれを妨げない。
3. 任期満了せぬうち交代した場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

第 5 号 令和 6 年度・7 年度を任期とする会長選出

会長 _____

第 6 号 令和 6 年度・7 年度を任期とする監事選出

監事 _____

監事 _____

※役員を選任の決議は、10月22日開催の総会出席者にて議決し、書面による委任状の場合は、総会出席者の決議に賛同したものと致します。

日本介護支援専門員連盟 規約

(名称)

第1条 本連盟は日本介護支援専門員連盟（以下本連盟という）と称する。

(事務所)

第2条 本連盟は事務所を東京都中央区におく。

(目的)

第3条 本連盟は会員相互の協力により介護支援専門員職能の向上を図るとともに、国民が住みよい福祉社会の確立を期するために、必要とする政治活動を行うことを目的とする。

(事業)

第4条 本連盟は、目的を達成するために次の活動を行う。

- (1) 政府、関係団体および関係者との折衝
- (2) 介護支援専門員の政治力強化のため、公職選挙法にもとづく候補者の推薦または支持
- (3) 国民に対する広報宣伝
- (4) 会員に対する情報の提供
- (5) その他の目的達成に必要な事業

(会員・賛助会員及び入退会)

第5条 本連盟は、一般社団法人日本介護支援専門員協会会員のうち本連盟の目的に賛同し入会した者をもって正会員とし組織する。

2. 賛助会員は、本連盟の目的に賛同し希望する第1項以外の者を賛助会員とする。
3. 本連盟の正会員は、別に定める入会申込書に会費を添え、本連盟に申し込むものとする。
4. 賛助会員は、その年度の賛助会費を支払った者とする。ただし、正会員と同等の権利を有しない。
5. 正会員が本連盟を退会しようとするときは、別に定める退会届を本連盟へ提出する。なお、納付済みの会費及び負担金等は返還しない。

(役員)

第6条 本連盟に次の役員をおく。

会 長	1 名
副 会 長	若干名
幹 事 長	1 名
常務理事	若干名
理 事	若干名
監 事	2 名

2. 副会長・幹事長・常務理事・理事は会長が委嘱する。
3. 本連盟に顧問及び相談役を置くことが出来る。顧問・相談役は理事会の議決を経て会長が委嘱する。顧問・相談役は本連盟の会議等に出席して意見を述べる事が出来る。但し議決権は有しない。
4. 役員・顧問・相談役は、無報酬とする。但し、会計状況により、費用弁償をすることが出来る。

(役員の任務)

第7条 会長は、本連盟を代表し会務を総理する。

副会長は、会長を補佐し会務を分掌する。また、副会長は、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の定める順位に従い、その職務を代理する。

幹事長は、会長を補佐し会務を総括する。

常務理事および理事は、正副会長を補佐し会務を分掌する。

監事は、本連盟の会務および会計を監査する。監事は、総会、理事会、常務理事会に出席し意見を述べる事が出来る。

(役員の選任)

第8条 会長および監事は、総会において会員の中から選任する。選任に関する事項は別に定める。

2. 副会長および幹事長・常務理事・理事は、会長が会員のうちから指名する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は2年とし、隔年1月1日から12月31日とする。

2. 役員の再任はこれを妨げない。

3. 任期満了せぬうち交代した場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第10条 会議は、総会、理事会、常務理事会とし会長が招集する。

2. 会議は、出席者の多数決をもって決する。

3. 会議は、当該提案につき出席者の過半数が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の決議があったものとみなす。

4. 常務理事会は、会長・副会長・幹事長・常務理事で構成する。

5. 監事は、会議に出席して意見を述べる事ができるが、表決に加わることはできない。

(総会)

第11条 総会は、定時総会および臨時総会とする。

2. 定時総会は、毎年1回、臨時総会は必要があると認めるとき、あるいは会員の3分の1以上の要求があった場合、会長が招集する。

3. 総会の招集は、少なくとも開会の15日前までに、会長が目的とする事項および日時場所を告知して行う。

4. 不測の事態が生じた場合は、前項を省略或いは短縮することができる。

(総会の定足数)

第12条 総会は総正会員数の2分の1以上の出席をもって成立する。ただし委任状は出席とみなす。

(総会の議決承認事項)

第13条 総会の議決承認事項は次の通りとする。

(1) 決算に関する事項

(2) 会費に関する事項

(3) 規約変更に関する事項

(4) 会長、監事の選任

(5) その他重要な事項

2. 総会の議長は会長とする。

(理事会及び常務理事会)

第14条 理事会は、定時理事会および臨時理事会とする。

2. 定時理事会は毎年1回、臨時理事会は必要があると認めるとき会長が招集する。常務理事会は、会長が必要であると認めるとき招集する。

3. 理事会は、理事数の2分の1以上の出席をもって成立する。ただし、委任状は出席とみなす。

4. 理事会の招集は、少なくとも開会の 15 日前までに、会長が目的とする事項および日時場所を告知して行う。ただし、会長が必要とする場合はこの限りではない。

5. 理事会の議長は会長とする。

(会長の応急処分と事後承認)

第 15 条 会長は、会議の議決を要する事項であつて、緊急を要し会議を招集するいとまがないと認めたときは、これを応急処分することができる。

2. 前項の場合は、次の会議においてその承認を得なければならない。

(理事会)

第 16 条 理事会は、必要があると認めるとき会長が年 1 回以上招集する。

2. 理事会は、理事の 2 分の 1 以上の出席を持って成立する。ただし委任状は出席とみなす。

3. 理事会における事項のうち、あらかじめ会長が判断した事項について、審議を常任理事会に委任することができる。

4. 理事会の議長は会長とする。

(理事会の審議事項)

第 17 条 理事会においては、会務および事業ならびに会計に関する必要かつ重要な事項の執行を決定するとともに、総会に報告または提案する事項を決定するものとする。

(庶務)

第 18 条 本連盟に職員若干名をおくことができる。

(会計)

第 19 条 本連盟の経費は、会費、賛助会費、寄付金、その他の収入をもってあてる。

(会費)

第 20 条 会費の額は総会が決定する。徴収方法等は理事会が決める。

2. 会費は定められた期日以内に納付するものとする。

3. 会費の納入は、金融機関の自動差引を基本とするが、やむを得ない場合は、請求により納入する方法もとる。

(会計年度)

第 21 条 本連盟の会計年度は、毎年 1 月 1 日に始まり 12 月 31 日に終わる。

(個人情報の保護)

第 22 条 本連盟の所有する会員等の情報は、個人情報保護法の規定に基づき、連盟活動以外には使用しない。

(規約の改廃)

第 23 条 本規約の改廃は、理事会の議決を経て、総会において改廃する。

(補則)

第 24 条 本規約に定めのない事項については、理事会で決定する。

附 則 1. 本規約は、平成 22 年 6 月 1 日より施行する。

2. 本規約の一部改定（事務所）は、平成 26 年 4 月 15 日より施行する。

3. 本規約の改正は、令和 2 年 12 月 28 日より施行する。

4. 今規約の改正は、令和 3 年 8 月 29 日より施行する。

4；会員規則（連盟規約より抜粋）

（会員・賛助会員及び入退会）

第5条 本連盟は、一般社団法人日本介護支援専門員協会会員のうち本連盟の目的に賛同し入会した者をもって正会員とし組織する。

2. 賛助会員は、本連盟の目的に賛同し希望する第1項以外の者を賛助会員とする。
3. 本連盟の正会員は、別に定める入会申込書に会費を添え、本連盟に申し込むものとする。
4. 賛助会員は、その年度の賛助会費を支払った者とする。ただし、正会員と同等の権利を有しない。
5. 正会員が本連盟を退会しようとするときは、別に定める退会届を本連盟へ提出する。なお、納付済みの会費及び負担金等は返還しない。

（会計）

第19条 本連盟の経費は、会費、賛助会費、寄付金、その他の収入をもってあてる。

（会費）

第20条 会費の額は総会が決定する。徴収方法等は理事会が決める。

2. 会費は定められた期日内に納付するものとする。
3. 会費の納入は、金融機関の自動差引を基本とするが、やむを得ない場合は、請求により納入する方法もとる。

（会計年度）

第21条 本連盟の会計年度は、毎年1月1日に始まり12月31日に終わる。

会員規則（案）

第1条 本規則は、日本介護支援専門員連盟（以下本連盟という）規約第5，19，20，21条に基づき会員の確定方法について定める。

第2条 本連盟の会員は、その年度の会費納入者及びその年度の前年度の会費納入者とする。

第3条 その前年度の会費未納者は、退会者とする。

第4条 本規則の改廃などは、理事会でおこなう。

（付則）

本規則は、令和3年8月29日制定施行する。

日本の福祉課題を解決する
介護支援専門員の地位確立のため
更なる政治活動の充実を！！

日本介護支援専門員連盟

